

会社概要

名 称	株式会社ミツバ（英文表記：MITSUBA Corporation）		
本 社	〒 376-8555 群馬県桐生市広沢町 1-2681 TEL. 0277-52-0111 (代)／FAX. 0277-52-5191 https://www.mitsuba.co.jp		
設 立	1946 年3月8日		
資 本 金	98 億 85 百万円		
売 上 高	1,434 億 93 百万円 (2020 年 3 月期)	連 結 売 上 高	3,042 億 24 百万円 (2020 年 3 月期)
従 業 員 数	4,081 名	連 結 従 業 員 数	28,230 名 (2,387 名) 臨時雇用者数は、年間の平均人員を（ ）外数で記載
主 要 取 引 先 (五 十 音 順)	いすゞ自動車／今仙電機製作所／NSK ステアリングシステムズ／FCA／GM／城南製作所／スズキ／SUBARU／ダイハツ工業／トヨタ自動車／日産自動車／ハイレックス／BMW／VW Group／Brose／Webasto／本田技研工業／マツダ／マレリ／三菱自動車工業／Renault		
取 引 銀 行	横浜銀行／三菱 UFJ 銀行／みずほ銀行／三井住友銀行／群馬銀行／足利銀行／商工組合中央金庫／東和銀行		
ミ ツ バ グ ル ー プ	51 社 (ミツバ含む日本 19 社、米州 5 社、欧州／アフリカ 8 社、アジア 12 社、中国 7 社)		

沿 革

1946(昭和 21)年	群馬県桐生市に株式会社三ツ葉電機製作所として創立 自転車用発電ランプ生産販売開始
1951(昭和 26)年	自動車用警音器（ホーン）生産販売開始 自動車関連事業始まる
1956(昭和 31)年	ワイパーモーター生産販売開始
1960(昭和 35)年	小型二輪車用スターターの生産販売開始
1970(昭和 45)年	株式会社両毛電子計算センター設立（昭和 57 年 株式会社両毛システムズに改称）
1977(昭和 52)年	東京店頭市場に株式公開
1986(昭和 61)年	アメリカ・イリノイ州にアメリカン・ミツバ・Corp. を設立
1988(昭和 63)年	東京証券取引所市場第二部に株式を上場
1989(平成元)年	東京証券取引所市場第一部に指定替え
1996(平成 8)年	株式会社ミツバに社名変更
1997(平成 9)年	新ミツバ環境宣言、行動指針発表
2006(平成 18)年	MITSUBA WAY 制定
2007(平成 19)年	自動車電機工業株式会社と合併

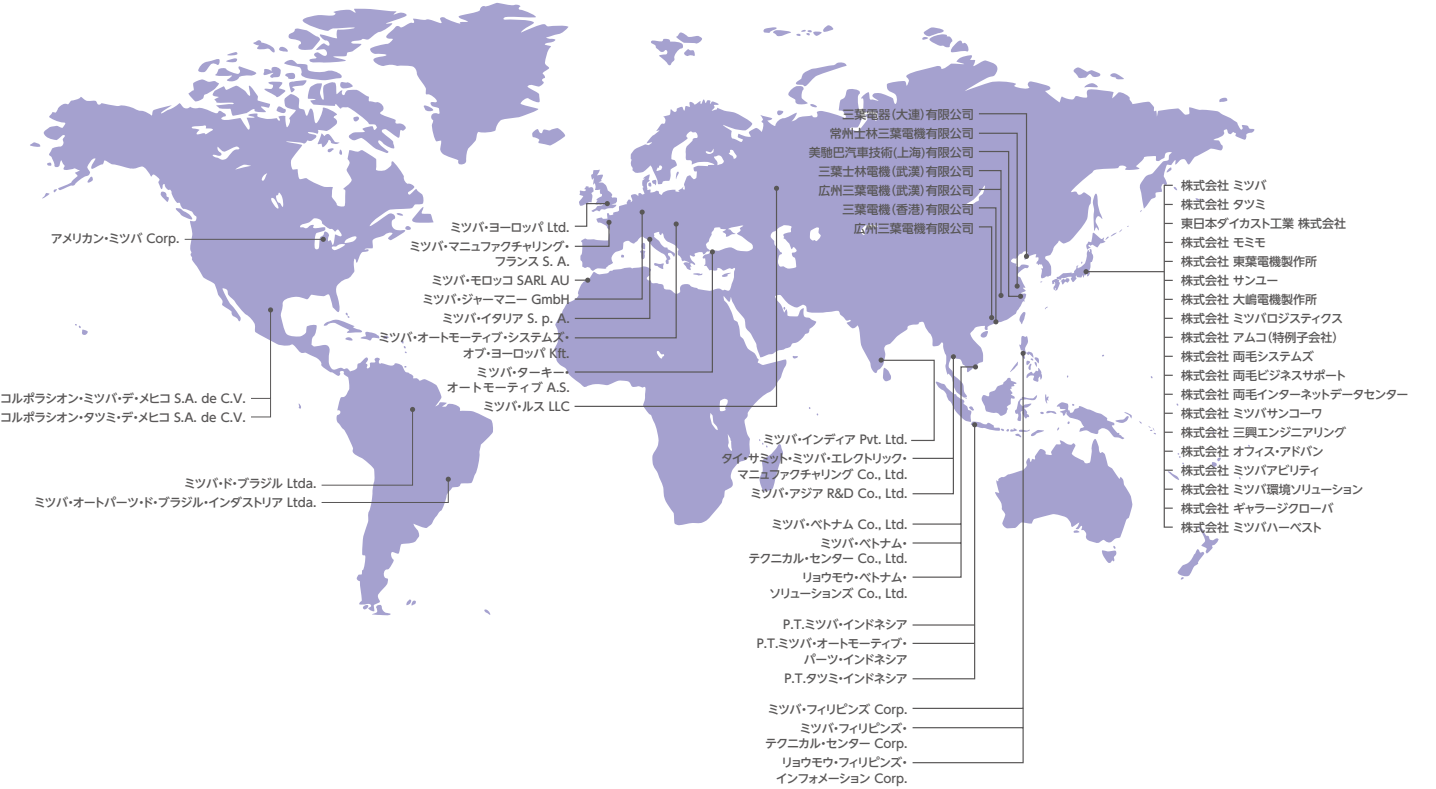
創業製品の発電ランプ（M1型）

1945年当時、自転車の発電ランプは高価な外国製品に限られていました。そのため、オリジナルで、かつ世界に比しても競争力のある製品を生み出すことで輸出を促進し、国家に貢献するという強い思いから、新会社の設立を決意しました。



会 社 案 内

MITSUBA Global Network



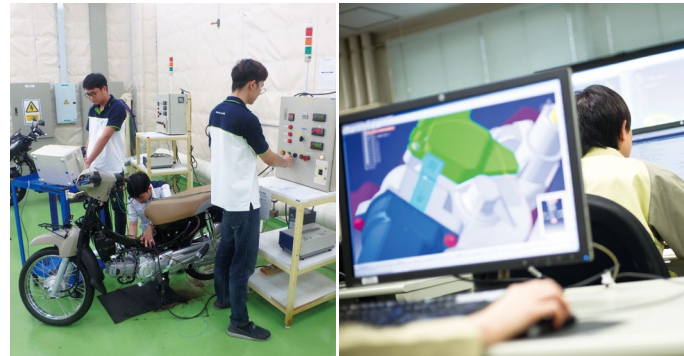
企業理念

ミツバは、ミツバを愛しささえる人々とともに、
社会と環境に調和した技術の創造を通して、
世界の人々に喜びと安心を提供する。

研究開発

すべては魅力ある製品創造のために

私たちは、未来を予見し、将来にわたり求められる価値を想定し、常にお客さまに信頼される製品開発をグローバルな研究開発体制で、より迅速に、かつフレキシブルに推進しています。



信頼性向上

常に、安全と安心の提供を目指して

私たちは、世界のお客さまに安心して使っていただける製品を提供し続けるために、日々あらゆる角度から評価を積み重ねています。実車搭載・実走行の状態を可能な限り再現する環境や設備を用いて、実車ベースで性能評価・動作確認を行い、製品の信頼性向上を図っています。



挑戦

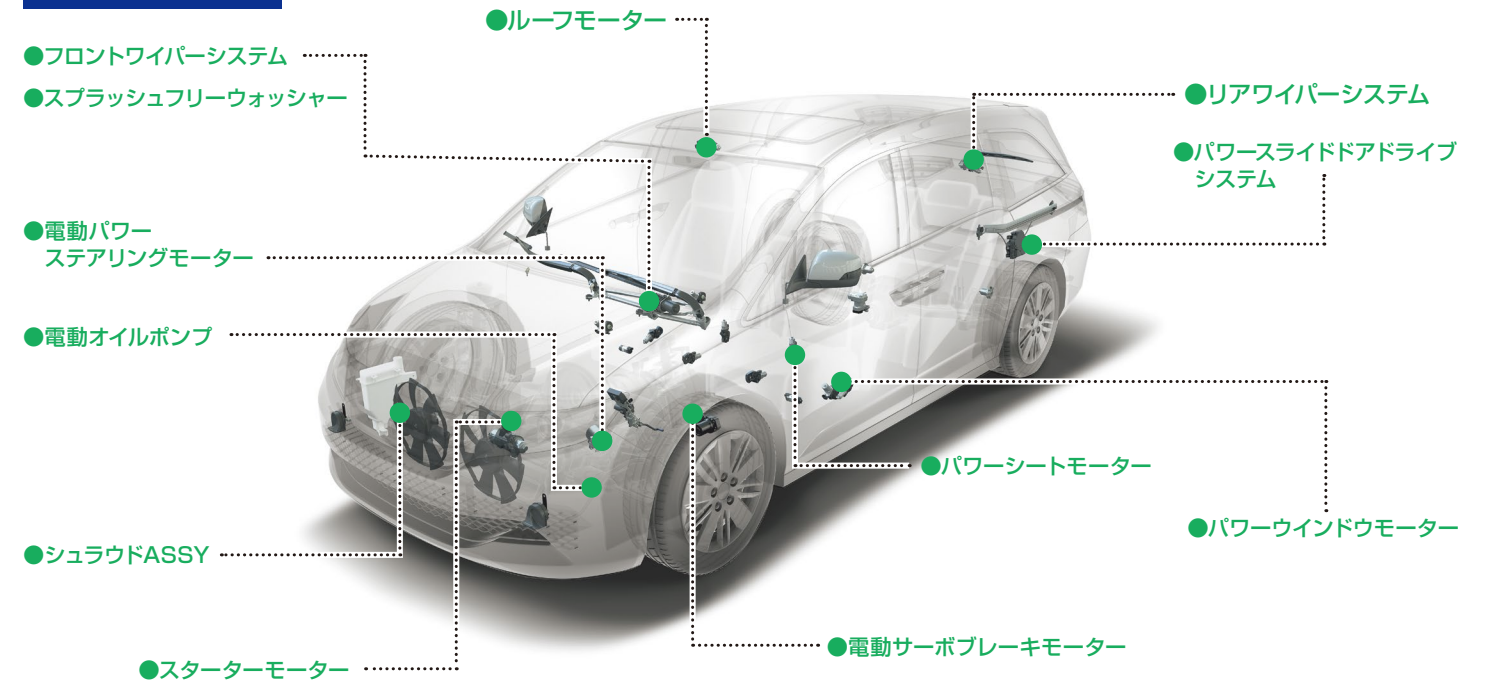
技術をドライビングフォースとし、市場創造に挑戦

私たちは、世界トップレベルのモーター技術と制御技術を用いて、新たな市場創造に挑戦しています。ソーラーカー・エコランレース用駆動モーターおよびコントローラーは、国内外で高い評価を得ており、国内レースでは、参加チームの97%を超える搭載率で表彰台を独占しています。

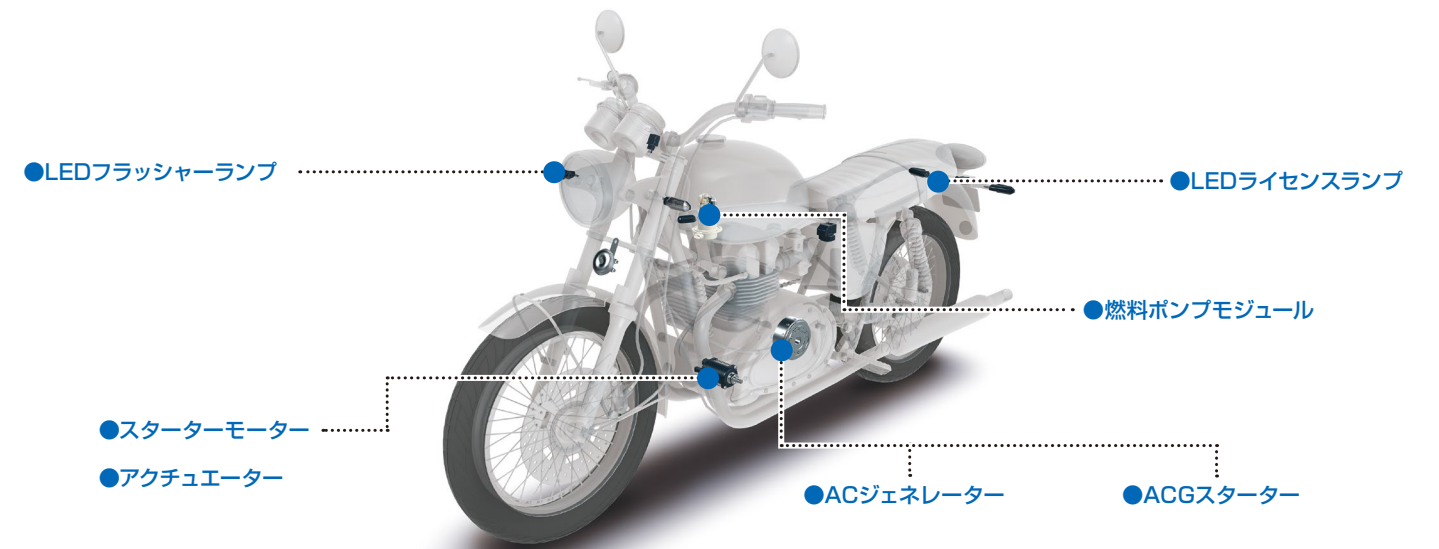


私たちは、多様化するモビリティ市場において、「モーター・制御・機構」の技術でお客さまの安全・安心ニーズに応える商品をグローバルに提供しています。

四輪電装製品



二輪電装製品



汎用電装製品

